



巨大なプラネタリウムと科学展示室で楽しみながら科学に触れよう！

楽しみながら科学にさわって学べるスポットです！科学展示室には、CGスクエアやワットの蒸気機関、くるまを持ち上げようコーナーなど、さわって、おどろく科学を100点ほど展示しています。また、ドーム直径21m、座席数200を誇る宇宙劇場では、その日の倉敷の星空を再現するプラネタリウムや全天周映画を放映しています。ほかにも、天文技師の先生による科学講座や屋上の天体観測室での観測など、季節ならではのさまざまなイベントも開催しています！

施設のおすすめ

展示の中でもぜひ注目していただきたいのは、「H-II ロケットエンジン (LE-7)」と「富田隕石」です。H-II ロケットエンジン (LE-7) は、1990年代に運用されていた人工衛星打ち上げ用2段式ロケットの第1段メインエンジンの実物で、富田隕石はおよそ100年前(大正5年4月13日)に富田村(現在の倉敷市玉島八島)に落下したといわれ、この春に地球に落下してちょうど100年という記念すべき日を迎えます！

子どもたちへのメッセージ

科学の驚きや発見が、みなさんの身近にあるたくさんの科学に気づききっかけになってもらえたら嬉しいです。ぜひ流域パスポートも利用して、どんどん施設を利用して下さい。楽しい講座やイベントにも参加してみてください。もし学校の理科の授業でわからないことや不思議に思ったことがあれば、わかりやすく解説するのでお気軽に質問に来て下さいね。



倉敷科学センター 外観



施設内の様子



プラネタリウム投映機 (ケイロンIII・ハイブリッド)



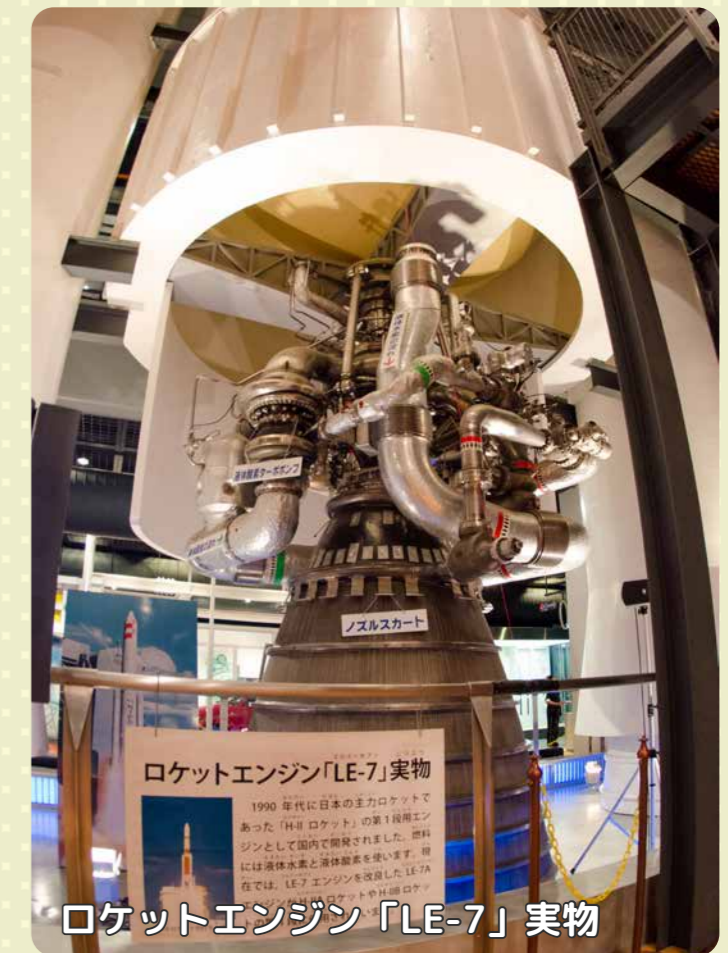
客席から観た星空



科学展示室



富田隕石



ロケットエンジン「LE-7」実物